27 活用する付属語

要点のまとめ

●助動詞

助動詞とは？ 主に用言や他の助動詞などに付いて意味を付け加え、話し手や書き手の判断を表す単語。体言に付くこともある。

れる・られる…**受け身・自発・可能・尊敬**

受け身	例先生にしかられる。（上に「……に」があることが多い。）
自発	例昔のことが思い出される。（上に「自然に」を補える。）
可能	例何でも食べられる。（「……ことができる」と言い換えられる。）
尊敬	例先生が教壇で話される。（主語が目上の人である。）

せる・させる…**使役** 例友人に荷物を持たせる。例全ての窓を閉めさせる。

たい・たがる…「たい」は話し手（書き手）の**希望**／「たがる」は第三者の**希望**

ない・ぬ…**否定（打ち消し）**

▪形容詞「ない」と区別する。

↓「ぬ」に言い換えられる場合は助動詞「ない」。

例まだ眠れない。（「眠れぬ」と言い換えられる。↓「ない」は助動詞。）

まだ眠くない。（「眠くぬ」とは言い換えられない。↓「ない」は補助形容詞。）

う・よう…**推量・意志・勧誘** 例明日は晴れよう。（推量） 例これから走ろう。（意志）

た…**過去・完了・存続・確認**

▪動詞のイ音便や撥音便に付くと、「だ」と濁る。例防いだ（イ音便←） 読んだ（撥音便←）

過去	例昨日、友達に会った。
完了	例宿題がやっと終わった。（「た」の下に「ばかり」を補える。）
存続	例凍った湖で釣りをする。（「……ている」と言い換えられる。）

ます…**丁寧** 例また明日来ます。

だ・です…**断定（「です」は丁寧な断定）**

▪「だ」は形容動詞の活用語尾「だ」と区別する。

↓直前に「とても」が補えない場合は助動詞「だ」。例明日から夏休みだ。（×とても）

らしい…**推定** 例兄はもうすぐ出発するらしい。

▪形容詞を作る接尾語「らしい」と区別する。例子供らしいしぐさ。（接尾語）

ようだ・ようです…**推定・比喩・例示**

推定	例明日は雨が降るようだ。（上に「どうやら」を補える。）
比喩	例当選するなんて夢のようだ。（上に「まるで」を補える。）
例示	例カレーのような辛いものが食べたい。（上に「例えば」を補える。）

そうだ・そうです…**様態・伝聞**

様態	例暑くなりそうだ。（連用形などに付く。「……そうに見える」という意味。）
伝聞	例暑くなるそうだ。（終止形に付く。「……と聞いた」と言い換えられる。）

まい…**否定の推量（打ち消しの推量）** 例雪は降るまい。

否定の意志（打ち消しの意志） 例秘密は絶対に話すまい。

確認問題

1 助動詞 **次の各文から助動詞を全て、そのままの形で抜き出しなさい。**

①弟は、旅行に行けない友達に、お土産を頼まれたらしい。

②クッキーを作ろうと思い、一緒に作りたがる妹に手伝わせて焼いた。

ポイント まず文節・単語に分けて付属語を確認し、活用するものを助動詞と判断する。

2 助動詞　次の――線の助動詞の意味を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 明日から留守にします。
② 留学して英語を習得したい。
③ 明日からテスト勉強を始めようと思う。
④ 彼が僕にうそをつくことはあるまい。
⑤ 僕の住む地域には、何百年も受け継がれた祭りがある。
⑥ 今日の委員会はそれほど時間がかからない予定だ。
⑦ 彼女の実力ならば、きっとうまくいくだろう。
⑧ 寒そうにしていたので、母は私に上着を着させた。
⑨ ねえ、映画を見に行こうよ。
⑩ 壁に掛かった絵は、祖母が五年前に描いた絵だ。

ア 受け身　イ 使役　ウ 希望　エ 否定　オ 意志
カ 勧誘　キ 存続　ク 丁寧　ケ 断定　コ 否定の推量

① [　]　② [　]　③ [　]　④ [　]　⑤ [　]
⑥ [　]　⑦ [　]　⑧ [　]　⑨ [　]　⑩ [　]

ポイント　ア「受け身」は他から動作を受けること。イ「使役」は他に動作をさせること。キ「存続」は「……ている」という意味。

3 助動詞　次の――線の助動詞と同じ意味・用法のものを、それぞれ後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 植田さんは、夏休みに北海道に行くそうだ。
ア 遅れそうなら、こちらに連絡して下さい。
イ 明日は部活動が休みになるそうだ。
ウ このバスに乗れば、目的地まで行けそうだ。
エ 弟が水をこぼしそうで、はらはらする。
[　]

② 綿雪のようにふわふわのかき氷を食べた。
ア その映画の公開時期はもう終わったようだ。
イ 兄のように人から頼られる人間になりたい。
ウ 彼はずいぶんと急いでいるようだったよ。
エ バケツをひっくり返したような雨が降った。
[　]

ポイント　①「そうだ」には様態（……そうに見える）、伝聞（……と聞いた）の二つの意味がある。②「ようだ」には推定（どうやら……ようだ）、比喩（まるで……のようだ）、例示（例えば……のようだ）の三つの意味がある。

4 助動詞　次の文の――線「られる」と同じ意味・用法のものを後から一つ選び、記号で答えなさい。　〈三重〉

▪動物に食べられる。

ア 校長先生が、駐車場から歩いて来られる。
イ 学校の図書室では、五冊まで借りられる。
ウ この言葉は、若者たちによく用いられる。
エ 彼女の言動からは、優しさが感じられる。
[　]

ポイント　助動詞「られる」には、「受け身」「自発」「可能」「尊敬」の四つの意味がある。どの意味で使われているか、一つずつ確認していく。

5 助動詞　次の文の――線「ない」と文法上の性質が同じものを後から一つ選び、記号で答えなさい。　〈宮城〉

▪どんなにゆたかになり、どんなに進歩し、どんなに技術が新しくなっても、変わらないものがあります。

ア 来ない　イ 遅くない
ウ 少ない　エ ぎこちない
[　]

ポイント　「ない」には、否定の助動詞と形容詞、補助形容詞の他に、形容詞の一部であるものもある。「変わらない」は「変わらぬ」と言い換えられるので、選択肢の中から同じように言い換えられるものを選ぶ。